

令和7年度「いなかといいなか」むらのボランティア・マッチング支援業務 公募型プロポーザルに係る質問への回答

令和7年2月28日

福島県農林水産部農村振興課

	質問事項	質問内容	回答
1	仕様書 5 (1) ア 相談窓口の設置について	センター等の相談拠点を構え、常時誰もが来所し相談できる体制を整備する必要がありますか？それとも電話やメールによる相談窓口の設置のみで問題ないでしょうか。	電話やメールによる相談窓口の設置のみで問題ありません。
2	仕様書 5 (2) ア (イ) マッチングサイトについて	マッチングサイトはひとつのサイトに限定し掲載すべきと考えていますか？地域の実情やイベント企画内容に応じて、複数サイトを活用することは可能でしょうか？	参加者の確保や事業の周知に効果的であると判断される場合は、複数のマッチングサイトを活用することも可能です。 ただし、使用するサイトについては、地域が自走した際に経済的負担が少ないこと、参加者の確保に効果的であること等を踏まえ、事前に委託者へ協議の上、活用願います。
3	仕様書 5 (2) イ マッチングサイト掲載件数について	1地域から異なるイベント等による複数回の掲載依頼があった場合、イベント掲載毎のカウントとなりますか？また、掲載イベントへの参加者数に関係なく、あくまで掲載件数が KPI になるとの理解でよろしいでしょうか？	1地区が異なるイベントを複数回掲載する場合、延べ回数を掲載件数としてカウントすることになります。 また、参加者数は関係ありません。
4	仕様書 5 (4) ア チラシについて	納品予定月はいつ頃になりますか？	6月頃を想定しています。
5	仕様書 5 (4) イ チラシデザイン及び使用用途について	チラシは取組内容とイベント参加 PR の2種類で、各両面との仕様となっていますが、イベント参加 PR のチラシの使用用途は、(3)農村地域訪問のきっかけ作りイベントのことを指すのでしょうか？	チラシデザインは両面のうち、片面が農村地域及び地域外参加者に対して支援内容を PR するデザイン、もう片面がイベントの参加を PR するデザインとし、2種類を両面印刷1枚のチラシになる想定です。 また、イベントは(3)農村地域訪問のきっかけ作りイベントを想定しています。
6	仕様書 5 (6) ア アンケートの実施について	受託者が関わった団体とは、相談窓口への相談者、イベント参加者などすべて含めるのでしょうか？	イベントを企画した農村地域の参加者及びイベントに参加した地域外の参加者へのアンケートを想定しています。
7	仕様書 5 (6) イ アンケート対象地区について	対象地区となる5地区の選定地区や方法、選定者(受託事業者又は福島県など)について教えてください。	実施したイベントにおいて、若年層及び中年層が企画や実施に積極的に関わっている地区をアンケート対象地区にすることを想定しています。 また、地区の選定は委託者へ協議の上、決定することとなります。
8	企業共同による参加申込について	企業連携(共同)による提案は可能でしょうか？可能な場合、企業共同体による参加申込をした方が良いのでしょうか？それとも委託による運営体制を構築した方が良いのでしょうか？	企業連携(共同)及び企業共同体による申込は不可です。 また、委託については、仕様書10 その他(3)のとおりです。